



2025年 6 月 19 日 第2613回例会
6 月第 3 例会

RI会長テーマ:The Magic of Rotary
「ロータリーのマジック」

本年度会長テーマ
「始めよう 誰かのために」

「ロータリー親睦活動月間」

◆ 会長時間 ◆

前橋会長



6月10日早朝に地区事務局より次年度となる2025-26年度国際ロータリー会長エレクトのマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏が辞任したとの連絡がありました。

その理由は「個人的な理由および事業上の都合」というものだったそうです。

国際ロータリー細則第6条 第9節「会長エレクトの空席」には「何らかの理由で会長エレクトの役職が空席となった場合、理事会は、この会長エレクトが指名委員会によって選出された当時の指名委員会によって検討された候補者の中から、後任会長エレクトを選出するものとする。理事会は、この空席を1か月以内に埋めるべきである」となっています。つまり後任は、デ・カマルゴ氏と同時期に会長エレクトの候補となった人の中から選びなさいというものです。ただこの度の辞任は就任直前であったことから第6条 第9節に「就任直前の空席」という条文があって「国際大会の閉会后、会長に就任する前に会長エレクトが空席になった場合、7月1日に空位になったものとみなし、第6条 第8節に従って補充するものとする」とあります。第6条 第8節とは「会長の空席」、つまり会長が任期中に辞任した場合の規定で、「会長が空席となった場合は、副会長が会長となり、その他の理事会のメンバーの中から新たな副会長

を選任する」とあります。デ・カマルゴ氏の辞任から5日後の6月15日に新たな国際ロータリー会長エレクトとしてイタリア・ラグーザ ロータリークラブのフランチェスコ・アレツォ氏が指名され受諾しました。規定に従えば、恐らくフランチェスコ・アレツォ氏は次年度RI副会長への就任を予定されていた方ではないかと思われます。RI会長エレクトの辞任から新たなエレクト就任まで僅か5日間、周到な準備の下でこの交代劇が行われたことをうかがわせます。この度のようなケースは本当に稀なことと思いますが、皆さんへの報告とともに国際ロータリーの仕組みの一端を知る機会としてお話をさせていただきました。

ロータリーの職務は仕事に優先して行うべきものではないのかもしれませんが、様々な事情で役割を果たすことが困難なときもあるかもしれません。止むを得ない場合もありますが、持論ばかりを展開し、職務を怠ったり放棄しては、様々な機会を逃すことにもなりますし、ロータリアンの友情も育まれません。ロータリーの職務にも真摯に向き合うことが大切のように思います。

ロータリー財団「ベネファクター認証状及び襟ピン」の伝達



前橋 寛 君

● 会務報告 鈴木幹事

※ 他クラブ例会臨時変更

6月24日(火) 広島安芸RC 休会
6月27日(金) 広島城南RC 休会
6月30日(月) 広島中央RC 休会
7月 8日(火) 広島安芸RC 夜間例会
7月22日(火) 広島安芸RC 休会
7月28日(月) 広島中央RC 夜間例会

● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 上野(寛)君

本 日 (6月19日・木曜日)

会員数	92名	出席者	72名
欠席者	20名	ご来客	1名
ご来賓	0名	ゲスト	0名
		計	73名

4週前の例会2025年5月22日・木曜日

出席率 100%

※ ロータリー情報委員会 古本委員長



フランチェスコ・アレツォ氏(イタリア・ラグーザ ロータリークラブ所属)が、2025-26年度国際ロータリー会長として理事会により選出されました。アレツォ氏は7月1日に会長に就任します。

理事会は、6月8日のマリオ・セザール・マルチンス・デ・カマルゴRI会長エレクトの予期せぬ辞任を受け、特別会合を開きました。RI章典と方針に基づき、理事会は、2023年8月に行われた国際ロータリー会長指名委員会によって検討された候補者の中から、新たな会長エレクトを選出しました。

2月の2025年国際協議会で発表された2025-26年度会長メッセージである「よいことのために手を取りあおう」はそのまま継承されます。このメッセージは、政治、地理、イデオロギーでますます分断されている世界において、結束する力となるようロータリー会員に呼びかける

ものです。奉仕プロジェクトを通じ、ロータリーは、さまざまな背景を持つ人びとをつなぎ、地域社会でよいことを行うという共通の使命のために活動します。

アレツォ氏は、矯正歯科医として個人の診療所を構えています。イタリア、ヨーロッパ、アメリカの矯正歯科協会のメンバーとして国際的に活動しています。30年以上のロータリー会員であるアレツォ氏は、合同戦略計画委員会副委員長、RI理事、ラーニングファシリテーター、地区大会での会長代理を歴任したほか、ロータリー財団のベネファクターでもあります。

● 同好会報告

※ 紫友会 土井(隆)世話人

6月14日(土)に開催予定でした今年度最後の紫友会第12回例会は、残念ながら雨のため中止となりました。

柳原世話人代表、北村君、上野(彰)君と共に1年間紫友会世話人を務めさせていただきました。本当にお世話になり、ありがとうございました。次年度世話人は柴田世話人代表、穴戸君、八條君、佐々木君となりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

次回例会は7月12日(土)、芸南カントリークラブにて開催予定です。会長杯取り切り戦も開催されます。奮ってご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

● 会員記念日

🕒 ご入会記念月おめでとうございます。

(1名)

木本君(H17年)

🌸 創業月おめでとうございます。

(8名)

長谷川(行)君	㈱ナガ・ツキ
岡野君	岡重㈱
土井(英)君	㈱SANYO KOUKOKU
村上(智)君	㈱フジセンイ
香川(浩)君	(有)ヒロウェル
吉田(大)君	菱光産業㈱
中村(光)君	(有)コスモス
八條君	㈱エイトコーポレーション

● スマイルボックス SAA 上野(彰)委員長

 加藤君（自主申告・金一封）

現在、旭川で開催中の第28回全国菓子大博覧会 北海道で弊社の商品『ひろしま吟醸菓 酒々【SA SA】』が農林水産大臣賞を受賞いたしました。

このお菓子は酒粕を使ったお菓子で固い酒粕をいかに柔らかい生地に練り込むかという技術を開発していただいた広島県立総合技術研究所 食品工業技術センターとの連携商品です。今後も皆さまから喜んでいただけるお菓子作りに日々精進してまいります。

 村上(健)君（自主申告・金一封）、部谷君
広島経済レポート(青) 6月19日号より

「中和商会と広島銀行、袋町小学校に図書寄贈」とありました。

広島銀行は、中和商会が昨年12月に発行した第3回無担保社債5,000万円を引き受け、4月22日、市立袋町小学校に図書62冊を寄贈したそうです。

 上野(寛)君 広島経済レポート(青) 6月12日号より
冠婚葬祭のユウベルグループは、性別を問わない友達作り促進イベント「ユウベルシングルメンバーズ」を企画したそうです。

結婚組数の減少傾向に加え、若年層はコロナ禍以降にリアルでの出会いの場が少ない状況が続いているとみて事業化。まずは男女関係なく出会い、仲良くなるきっかけにしてみようのが狙いで、第1回は7月13日、結婚式場マリエールで「謎解き&ランチイベント」を開催するそうです。

◆ 委員長退任挨拶 ◆



職業分類・会員増強委員会
川妻 利絵 委員長

8月の会員増強月間強調プログラムでは3名の方のパネルディスカッションで「クラブの魅力」「魅力の伝え方」「勧誘のより良いやり方」などを話していただきました。また会員増強では、5名の入会があり、今年度の目標を何とか達成するこ

とができました。そして55周年記念事業では、広島駅のペデストリアンデッキでポリオ根滅の募金活動に多くの皆さんに参加していただきました。

1年間本当にありがとうございました。



会員選考委員会
金本 善行 委員長

本年度は6名の会員候補者について選考を行い、何れの候補者も会員として相応しい方であると判断し、その旨理事会に答申しました。

選考に際しては、推薦者の見識が大変重要であることから、6名それぞれについて推薦者、推薦同意者と面談し判断の基礎とさせていただきました。1年間ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。



ロータリー情報委員会
古本 竜一 委員長

副委員長に吉田(大)君、メンバーに松岡(輝)君の幹事経験者3名にて進めてまいりました。

例会でのロータリー情報や新会員ロータリー情報、クラブ協議会でのファシリテーター等々を担当しました。1年間どうもありがとうございました。



会報雑誌・広報委員会
長谷川 剛 委員長

委員長という役割は初めての経験でしたが、皆様のご協力があって無事、退任を迎えることができました。あらゆる事業において、会員や他のロータリークラブ、地域や社会に報告、広報するまでが事業活動であることを改めて学ぶことができました。皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



プログラム・出席委員会
大谷 博昭 委員長

本年は全44回の例会がありましたが、予算の都合で会員卓話を多く採用する年度となりました。会員の皆様には無理なお願いにも快く協力していただき感謝申し上げます。また、井原君、柴田君、

上野(寛)君に加え、楠原さんに非常に助けられました。忘れてはいけない！大植君にも感謝です。1年間ありがとうございました。



親睦活動委員会
北村 和之 委員長

我々の活動で会員の皆様の満足度が向上していることを切に願うばかりです。

創立55周年記念行事では梶本理事のご指導で何とか形づくることができましたが、物価の高騰には面食らいました。最後の行事、家族会は自分がない発想をメンバー主体で立案いただき、非常によい委員会仕上げになりました。



青少年・インターアクト委員会
香川 浩史 委員長

修大協創IACや交換留学生との交流を通して、それぞれが成長していく姿を見ることができました。若者の未来へのサポートは素晴らしい役割です。

この1年、広島西RCに関わる方々に支えられ委員会活動を行うことができました。関わってくださった全ての方に感謝です。



地域・環境委員会
小宇羅元俊 委員長

西区・佐伯区へ「子ども見守りジャンパー」の寄贈や、創立55周年記念事業として「なぎさ園」へ歩行器の寄贈・移動どうぶつ園の開催を行い、地域とのつながりを深めました。会員の皆さまのご協力に感謝いたします。1年間どうもありがとうございました。



国際社会奉仕委員会
八條 公貴 委員長

創立55周年記念行事では、前夜祭を開催し、翌

日台南RCの皆さんを観光へお連れしました。再会できた台南RCの方々や、新たに仲良くなれた方々とも親交を深めることができ、とても充実した行事となりました。

担当理事、委員の方々から学んだ、気遣い、心配りを実践できる大人に早くなりたいと思った1年でした。



国際交流・姉妹クラブ友好委員会
木本 弘三 委員長

55周年記念事業がメインの1年でした。特に台南RCとの友好が深まったことが印象に残っています。無事、退任を迎えるにあたり皆さんに感謝申し上げます。ご協力どうもありがとうございました。



ロータリー財団委員会
石山 成之 委員長

11月7日にロータリー財団への会員の理解を深め協力を得られるようロータリー財団強調プログラムを実施し、年次基金、恒久基金、ポリオ・プラスプログラム全ての目標額を達成することができました。年8回の100万ドルの食事、55周年記念行事として行なった、広島駅での募金も寄付に含まれています。皆様ご協力ありがとうございました。



米山奨学委員会
松田 健 委員長

10月の米山強調プログラムでは米山学友のグエンさん、ウィリアム君に卓話をしてもらい、皆様から、目標金額を上回る寄付金をいただくことができました。1年間皆様のご協力ありがとうございました。

● **卓話予告**

日時	テーマ
7/3(木)	新年度理事会メンバー就任挨拶

広島西RC

検索

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 前橋 寛
幹 事 鈴木 義尚

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作 成・会報雑誌・広報委員会